

○多機関連携型タイムラインの推進

太田川水防災タイムラインは、全国で初めて「マルチハザード対応」として平成31年3月に策定しました。洪水、高潮、土砂災害のハザード別のステージ毎に関係機関がとるべき項目がわかるようタイムラインを作成しました。令和元年度から試行運用を実施し、毎年、出水後に運用実績に基づき振り返り、課題があれば改善を行っています。

既往災害の状況

洪水



土砂災害



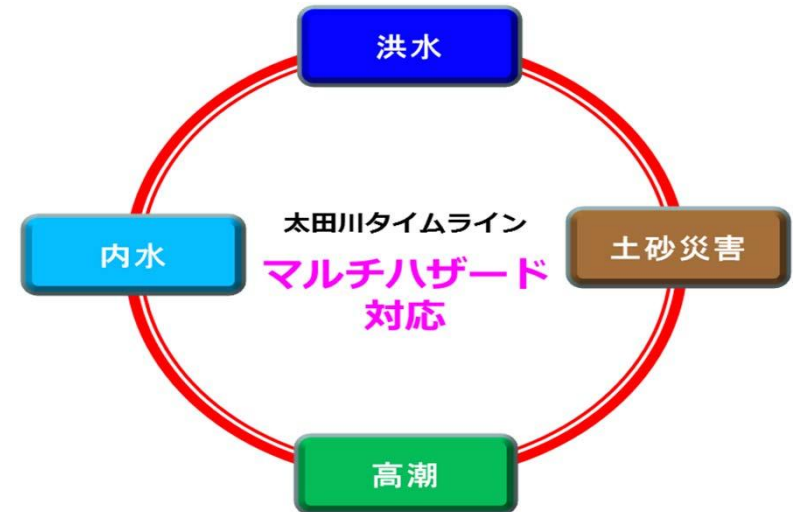
内水



高潮



マルチハザード対応の 多機関連携型タイムラインの策定



マルチハザードタイムラインの策定は全国初

太田川水防災タイムラインによる効果

【逃げ遅れゼロ】

- 人的被害の回避
- 要配慮者の支援
- 情報伝達体制の強化
- 交通網の途絶による混乱の回避

【社会経済被害の最小化】

- ライフラインの早期復旧



平成31年3月19日 完成式